

【児童数】



学校だより 青い鳥

平成30年度4月号
さいたま市立上落合小学校
平成30年4月9日作成

さいたま市中央区上落合4-14-24 TEL 852-5381
<http://kamiochiai-e.saitama-city.ed.jp/> E-mail:kamiochiai-e@saitama-city.ed.jp

ご入学・ご進学おめでとうございます

校長 藤澤 太郎

今年は桜の開花がとてもはやかったですね。今や葉桜も葉桜で、心のよりどころがないまま過ぎてしまったという感じがします。桜葉は、よく見ると初めはけっこうなあかみでかっこよく突き出てくることが分かりました。花後はなかなか見上げることもなかったのですが、きっと個体によってこのあかみは少しずつ違うのだらうと思いました。こうして、学校の一年が始まろうとしているのだと気持ちを新たにしています。

入学式では、地域・保護者をはじめ多くの方々にご参集いただき、ありがとうございました。平成30年度は、142名(5クラス)の一年生が入学いたしました。全校の児童数としては前年度とそう変わりはないのですが、二年生が5クラスですので全部で26クラスとなり、ここ数年の中では一番大きな規模となっています。また、児童は本日始業式をむかえ、それぞれ進級し、頼もしいお兄さんお姉さんが揃いました。いよいよ明日から授業開始となります。と言っても、数日間は学級開きや教科等のオリエンテーションで過ごすこととなります。この数日間で一年間の抱負を見つけてほしいですし、自身の成長を同時に確認してほしいと願っています。

入学式では、二つの話をさせていただきました。一つ目は、学校教育目標「あかるく なかよく たくましく」からのもので、「他を思いやるやさしい心をもってほしい。」ということです。教育目標の中でも、一番大切な資質である、「徳・コミュニケーション＝なかよく＝人と関わり主体的に活動すること」を取り上げたものです。これからの時代、人と関わりながら活動できることは、是非とも身に付けたい資質・能力であると考えます。また、二つ目の「安全に気を付けて登校してほしい。」は、学校周辺の特に自動車の交通量が多い中を登下校し、帰宅後も含めて日常的に自分自身の安全に気を配ることが重要との考えからお話したことです。

さて、あるべき子どもの成長する姿(学校教育目標)と安心・安全という現代社会のテーマを基軸として、保護者・地域・学校は、6年後の上落合の子どもの成長した姿を期待しているのではないかと思います。新入学の一年生は、この6年間という時間と、自分自身が成長していこうとする勢いと、子どもを取り巻く教育環境から、6年後にはきっと、満足のいく成果を手に入れることができると信じています。そして、周りの大人がどうやってそれを応援するかということが重要です。これには、学校と家庭がよく連絡を取り合い、子どものための具体的な話をたくさんすることが必要と思っています。是非ご理解とご協力をお願いいたします。

ところで、3月末には上落合小学校を去られた先生がいました。どの先生からも、「もっと上小でやっていたかったです。上小で教師をすることができてとても満足しています。」との思いをいただきました。これは、子どもとともに先生方も成長したことの証であり、自分に対する見通しがきちんと立ったということだと解釈いたしました。また、去られた先生方の残したものは思いだけではありません。思いがけず、学校組織の仕組みの中に各先生方のこだわりや熱い思いを見出すことがあります。前年度までに子どもと真剣に向き合ってきた先生方の素顔を見た思いがしました。そして、去られた先生方も進級したんだなと思いました。

今年度もよろしく願いいたします。

学校教育目標

あかるく

なかよく

たくましく